

第15回

福祉用具

アイデアコンテスト

福祉機器や福祉用具、ユニバーサルデザイン、
障がいの有無にかかわらず利用者ニーズに配慮したサービス…
誰もが快適に暮らせるためのアイデアを募集します。

あなたの浮かんだアイデアを
カタチにしてみましょう！



自由課題

高齢者、障がいのある人、妊婦さん、幼い子どもたちなど

誰もが快適に暮らせるための「もの」や「サービス」の工夫

特定課題

福祉に活かす情報技術

主催 日本福祉大学健康科学部

共催 日本福祉大学福祉テクノロジーセンター

後援 愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、三重県教育委員会、半田市、大府市、東海市、名古屋市教育委員会、
半田市教育委員会、大府商工会議所、財団法人 共用品推進機構、日本弁理士会東海支部、豊田通商株式会社、
株式会社シルバー産業新聞社、キヨタ株式会社、株式会社アンデコール

応募締切 **2018年9月4日(火)** 必着

問合せ先 日本福祉大学 福祉用具アイデアコンテスト係

TEL (0569)20-0111 FAX (0569)20-0119 ホームページ <http://www.n-fukushi.ac.jp/fkidea/index.html>



日本福祉大学

第15回

福祉用具

アイデア コンテスト

募集
要項

自由課題

高齢者、障がいのある人、妊婦さん、幼い子どもたちなど

誰もが快適に暮らせるための「もの」や「サービス」の工夫

参考：公益財団法人 共用品推進機構ホームページ <http://www.kyoyohin.org>

特定課題

福祉に活かす情報技術

最近の情報技術の発展は目覚ましいものがあります。インターネットを利用して新しい知識や自分に役立つ情報を得ることは誰もが日常的に行っており、SNSを活用することで多様なコミュニケーションができます。またスマートフォンは、持っている機能やアプリを使い分けることで、活動場面や自分のやりたいことに合った便利な機器となり、今や私たちの生活に無くてはならない生活用具と言えるでしょう。では、障害のある人や高齢者が社会の中で活躍し豊かな生活を過ごすためには、情報機器やサービスをどのように活用したら良いでしょうか？あるいは、どのような機器、道具、アプリ等があったら、もっと情報技術を一人ひとりの生活に役立たせることができるでしょうか？このような人々の暮らしを支える情報技術のアイデアを考えてみましょう！

***自由課題、特定課題のどちらでも(両方でも可)応募することができます。**

応募資格

全国の高校生(個人またはチーム)

応募方法

＜個人やチームで応募する場合＞

応募用紙に必要事項を記入し、郵送で提出してください。

＜クラスや団体でまとめて応募する場合＞

別紙(様式自由)に学校の郵便番号、住所、電話番号、学校名、担任または担当の先生の氏名、総応募点数を明記して添付してください。

応募用紙

この要項に添付のほか、日本福祉大学ホームページからダウンロードすることもできます。<http://www.n-fukushi.ac.jp/>

応募締切

2018年9月4日(火) 必着

結果発表、表彰・賞品

自由課題、特定課題について、それぞれ最優秀賞1名、優秀賞2名ほかを選出します。なお、最優秀賞には3万円分の図書カードおよび記念品、優秀賞には1万円分の図書カードおよび記念品を贈ります。結果は、2018年10月中旬までに日本福祉大学ホームページ上で発表します。

また、2018年10月21日(日)日本福祉大学健康科学部(半田キャンパス)オープンキャンパスにて、表彰式を実施いたします。

応募先・お問い合わせ先

日本福祉大学 福祉用具アイデアコンテスト係(日本福祉大学 半田事務室)

〒475-0012 愛知県半田市東生見町26-2 TEL (0569) 20-0111 FAX (0569) 20-0119

審査員

審査委員長

久世 淳子(日本福祉大学健康科学部長)

審査員

渡辺 泰典(豊田通商株式会社 食料・生活産業本部 リビング&ヘルスケア部 部長)

星川 安之(公益財団法人 共用品推進機構 専務理事)

安田 勝紀(株式会社シルバー産業新聞社 編集長)

清田 明彦(キヨタ株式会社 代表取締役社長)

小島 直子(株式会社アンデコール 代表取締役) 他

注意事項

- 応募作品(最終的に応募者の作品として公表されるものを含む)に関する著作権等の知的財産権は、応募者に帰属するものとします。
- 優れた作品については、入賞作品として公表される前に、希望により本学教員の助言・指導を受けることができます。
- 入賞作品の公表時期・公表手段・公表内容等については、大学のスケジュール・決定に基づくものとします。
- 結果発表後、応募作品を大学における教育・研究対象とさせていただきます。これらの場合、事前に大学から問い合わせを致しますのでご協力ください。
- 実用性が高いと評価された応募作品については、応募者の希望に応じて、その製品化および特許出願等の権利化について、可能な範囲での助言、企業・専門家の紹介等の支援を行うことができます。

健康科学部 福祉工学科 AO入学試験出願を検討している方へ

2019年3月に高等学校を卒業見込みの方について、この「福祉用具アイデアコンテスト」への応募は、健康科学部福祉工学科のAO入学試験における「求める人物像」の趣旨にかなうものとしています。

詳しくは、日本福祉大学入学広報課(0569-87-2212)までお問い合わせください。